

福島県総合計画

改定中間整理（案）

【概要版】

目次

はじめに	1
第1章 ふくしまの特性と時代潮流	2
第2章 ふくしまの目指す将来の姿	3
第3章 政策分野別の主要施策	6
第4章 地域別の主要施策	14
第5章 計画推進のために	16

はじめに

1 計画改定の趣旨

東北地方太平洋沖地震とそれに伴う大津波、東京電力福島第一原子力発電所事故による災害などにより、本県を取り巻く社会経済情勢が計画策定時の想定を超えて大きく変化しています。この災害から本県の復興・再生を図り、県民が将来に夢と希望を持てるようなふくしまをつくっていくため、計画の全面的な改定を行います。

2 計画の期間

30年程度先を展望しながら、平成25(2013)年度を初年度とし、平成32(2020)年度を目標年度とする8カ年計画です。

3 計画の特徴

- ふくしま全体の指針となる計画
- 東日本大震災・原子力災害からの復興・再生に向けた施策を反映した計画

4 計画の構成

第1章 ふくしまの特性と時代潮流

将来の姿を描く際の基礎を共有します。

ふくしまの歴史、ふくしまの特性、時代潮流
ふくしまの人口と経済の展望

第2章 ふくしまの目指す将来の姿

基本目標と将来の姿などを共有します。

礎と3本の柱、基本目標、目指す将来の姿

第3章 政策分野別の主要施策

政策分野毎に推進する施策などを示します。

政策分野を取り巻く状況（全国的な状況、本県の状況）
取組の方向性・主要施策、指標

第4章 地域別の主要施策

各地域において推進する施策などを示します。

地域別の基本方向、地域別の主要施策

第5章 計画の推進のために

計画の実効性確保のための取組について示します。

進行管理、重点プロジェクト

第1章 ふくしまの特性と時代潮流

ふくしまの歴史

- 多様な文化、多極分散型の県土となった歴史的背景、産業の移り変わり
- 東日本大震災の発生により歴史的な転換点

ふくしまの特性

- 特色あふれる県土構造
- 多極分散型の県土構造
- 東北圏と首都圏の結節点
- 交流・産業を支える社会基盤
- 多様な産業構造
- 豊かな自然、地域資源
- ゆとりある生活環境と温かな県民性

時代潮流

- 人口減少・高齢化
- 世界経済の一体化・多極化
- 食料・資源・エネルギー問題に対する関心の高まり
- 自然災害、原子力災害に対する関心の高まり
- 情報化社会の進展
- ライフスタイルの変化
- 分権型社会への移行

ふくしまの人口と経済の展望

現計画では基本的には一つの試算値を記載していますが、見直しに当たっては原子力発電所事故による変動要因が多岐にわたることから、原子力災害を原因とする人口流出や経済の停滞が止まる場合と継続する場合を想定し、試算値に幅を持たせています。

○ 人口の試算結果（総人口）

原子力災害を原因とする人口流出、県外避難者の帰還、就職等を原因とする人口流出などの条件によって試算結果が変化する。

平成32年 1,886～1,736千人程度

平成52年 1,558～1,225千人程度

○ 経済の試算結果（県内総生産（名目））

県内産業の再生、避難地域における生産活動、産業振興策の効果などの条件によって試算結果が変化する。

平成32年度 7兆8,760億～6兆8,720億程度

目指す将来の姿

礎 人と地域が輝く“ふくしま”

- 1 出産・子育ての視点
子育て世代に優しい社会 子どもの笑顔と活気にあふれる地域社会
- 2 教育の視点
子どもの「こころ豊かでたくましい人」への成長
- 3 文化・スポーツ、人々の活躍の場づくりの視点
文化・芸術・スポーツ活動の活性 若者や高齢者の活躍
- 4 まちづくり・地域づくりの視点
中心市街地の賑わい 地域住民の主体的な地域づくり
- 5 過疎・中山間地域の視点
都市部などとの絆の深まり 地域資源を活用した産業の興隆
- 6 避難地域の再生・避難者の生活再建の視点
放射性物質の除去が進行 原子力に依存しない産業の集積

柱1 いきいきとして活力に満ちた“ふくしま”

- 1 農林水産業の視点
農林漁業者の活躍 効率的で安定的な経営
- 2 商工業・サービス業の視点
製品・サービスの付加価値向上・競争力の高まり 県内への投資の増加
- 3 再生可能エネルギーの視点
再生可能エネルギーの研究と実用化の進展 創エネルギーによる地域の活性化
- 4 雇用・産業人材の育成の視点
能力の高い人材の育成 ライフスタイルに合わせた働き方の浸透
- 5 観光・交流の視点
国内外から多数の観光客の訪問 国境を越えたネットワークの広がり
- 6 交流基盤・物流基盤の視点
東北圏、首都圏などとの経済交流の拡大 空港・港湾を拠点とした人流・物流

柱2 安全と安心に支えられた“ふくしま”

- 1 健康づくり・健康管理の視点
健康寿命の延伸 原子力災害の不安から解放
- 2 医療の視点
県内全域で医療の提供体制の整備 最先端の医療サービスの享受
- 3 介護・福祉の視点
介護サービス提供体制の整備 障がい者が十分に能力を発揮できる社会
- 4 日常生活の安全と安心の視点
治安、防火、交通安全などに関する適切な対策による安全・安心の確保
- 5 原子力災害対策の視点
県内全域が放射線から安全な地域 本県イメージの向上
- 6 大規模災害対策・危機管理体制の視点
防災・減災対策の強化 行政と住民が一体となった訓練などの実施

柱3 人にも自然にも思いやりにあふれた“ふくしま”

- 1 多様性の尊重の視点
国籍、文化など個人の特性の違いに対して包容力の高い社会
- 2 思いやりと支え合いの視点
人の優しさや温かさが実感できる社会 生活や事業の再建のための機会の充実
- 3 自然環境・景観の保全、継承の視点
自然環境、空気、水の保全 歴史と伝統が息づく景観などの継承
- 4 低炭素・循環型社会の視点
エネルギー消費の効率化と利便性が調和 環境負荷の少ない循環型の社会

第3章 政策分野別の主要施策

ふくしまの礎

人と地域が輝く“ふくしま”

1 出産・子育て	
① 安心して出産できる環境づくりを進めます	・周産期医療に関する取組 ・新生児の健康管理に関する取組 など
② 安心して子育てができる環境づくりを進めます	・子どもの健康管理調査に関する取組 ・子どもの医療費無料化に関する取組 など
③ 結婚を支援していく仕組みづくりを進めます	・男女の交流・出会いの支援に関する取組 など
2 教育	
① 知・徳・体のバランスの良い育成と、生き抜く力をはぐくむ教育を進めます	・確かな学力の育成に関する取組 ・東日本大震災を踏まえた教育に関する取組 など
② 学校、家庭、地域が一体となった地域全体での教育を進めます	・地域ぐるみによる学校支援に関する取組 ・家庭教育の支援に関する取組 など
③ 安全・安心で質の高い教育環境の実現を図ります	・少人数教育に関する取組 ・学校施設の耐震化・老朽化対策に関する取組 など
3 文化・スポーツ、人々の活躍の場づくり	
① 文化の振興を図ります	・文化財・伝統文化の保存・継承に関する取組 など
② スポーツの振興を図ります	・シンボルスポートの創出に関する取組 ・選手の発掘・育成・強化、競技力向上に関する取組 など
③ 若者・高齢者の活躍の場づくりを進めます	・若者の政策形成過程への参画促進に関する取組 ・高齢者が夢や希望を持てる生きがいつくり など
④ 生涯学習の場づくりを進めます	・生涯学習の参加促進に関する取組 など

4 まちづくり・地域づくり	
① 広域的なまちづくり・地域づくりを進めます	・生活交通の確保に関する取組 ・都市と農山漁村地域の交流連携に関する取組 など
② 中心市街地の活性化を図ります	・中心市街地の空き店舗活用などに関する取組 ・都市の緑化に関する取組 など
③ NPO 法人・ボランティア・地域コミュニティの活動の支援を進めます	・活動環境の整備に関する取組 ・地域コミュニティの再生・活性化に関する取組 など
④ 分権型社会への対応を進めます	・市町村への支援などに関する取組 など
5 過疎・中山間地域	
① 過疎・中山間地域の地域力の育成を進めます	・集落の維持・活性化と担い手の育成に関する取組 など
② 過疎・中山間地域の働く場と収入の確保を図ります	・地域資源を生かした新たな産業の育成に関する取組 ・観光関連産業の振興に関する取組 など
③ 過疎・中山間地域の生活基盤の改善を図ります	・地域医療の確保に関する取組 ・生活交通の確保に関する取組 など
④ 奥会津地域の振興を図ります	・只見川電源流域における交流人口拡大に関する取組 など
6 避難地域の再生・避難者の生活再建	
① 避難解除等区域において、復興・再生に向けた取組を進めます	・農林水産業・商工業の再生に関する取組・放射線からの安全・安心の確保に関する取組 など
② 将来的に住民の帰還を目指す区域において、復興・再生に向けた準備を進めます	・住民の帰還に関する取組 ・社会基盤の整備・維持・管理に関する取組 など
③ 避難者の生活再建・事業再開支援を進めます	・避難者の生活拠点づくりに関する取組 ・避難者の帰還促進に関する取組 など

ふくしまを支える3本の柱

柱1 いきいきとして活力に満ちた“ふくしま”

1 農林水産業	
① 安全・安心な農林水産物の提供を進めます	・放射性物質の検査体制に関する取組 ・放射性物質の除去・低減化などに関する取組 など
② 県産農林水産物のブランド化・高付加価値化を進めます	・県産農林水産物の生産性・品質向上に関する取組 ・地域産業6次化に関する取組 など
③ 農業の再生を図ります	・農業の組織化・法人化に関する取組 ・就農者の育成・確保に関する取組 など
④ 林業・木材産業の再生を図ります	・森林整備に関する取組 ・林業担い手の育成・確保に関する取組 など
⑤ 水産業の再生を図ります	・水産業の再生支援に関する取組 ・漁業担い手の育成・確保に関する取組 など
2 商工業・サービス業	
① 層の厚い産業の集積を図ります	・企業立地に関する取組 ・商業・サービス業などの活性化に関する取組 など
② 県内企業の競争力と収益力の強化を図ります	・新技術・新製品開発などの支援に関する取組 など
③ 医療関連産業など、本県の再生の推進力となる産業の集積を図ります	・医療機器開発・安全評価拠点・ふくしま医療産業振興拠点の整備に関する取組 など
④ ブランド力の向上と販路開拓を進めます	・本県産業の風評被害の解消に関する取組 ・企業の取引拡大の支援に関する取組 など
⑤ 起業の支援を進めます	・起業を目指す人の支援に関する取組 ・大学発ベンチャー企業の支援に関する取組 など
3 再生可能エネルギー	
① 再生可能エネルギーの導入拡大を進めます	・再生可能エネルギーの導入、事業支援に関する取組 など
② 再生可能エネルギーの研究拠点・関連産業の集積・育成を進めます	・再生可能エネルギー関連産業の企業立地、設備投資に関する取組 など
③ 再生可能エネルギーに関する人材育成や啓発を進めます	・再生可能エネルギーに関する人材・組織の育成に関する取組 など

4 雇用・産業人材の育成	
① 産業人材の育成・能力開発を進めます	・技術水準の向上、技能の継承に関する取組 ・医療関連産業の人材育成に関する取組 など
② 労働環境の改善を図ります	・非正規労働者の待遇向上に関する取組 ・労働者の福祉向上に関する取組 など
③ 雇用機会の創出・確保を図ります	・雇用創出に関する取組 ・新規高卒者・大卒者の就職活動支援に関する取組 など
5 観光・交流	
① 国内観光を進めます	・本県のイメージ回復と観光客の誘致に関する取組 など
② 国際観光を進めます	・本県のイメージ回復と外国人観光客の誘致に関する取組 など
③ 定住・二地域居住などによる国内交流を進めます	・定住・二地域居住の情報提供・相談に関する取組 など
④ 国際交流を進めます	・国際会議の誘致に関する取組 ・海外への情報発信に関する取組 など
6 交流基盤・物流基盤	
① 高速交通ネットワークの整備と活用を進めます	・東北中央自動車道の整備に関する取組 ・幹線道路の整備に関する取組 など
② 骨格となる道路網の整備と活用を進めます	・地域連携道路の整備に関する取組 ・生活圏内の道路の整備に関する取組 など
③ 福島空港・小名浜港・相馬港の整備と活用を進めます	・小名浜港・相馬港の整備に関する取組 ・福島空港の利便性と機能強化に関する取組 など
④ 情報通信基盤の整備と活用を進めます	・ブロードバンド・サービスに関する取組 など
⑤ 鉄道の復旧と基盤強化を図ります	・JR常磐線、JR只見線の復旧・基盤強化に関する取組

柱2 安全と安心に支えられた“ふくしま”

1 健康づくり・健康管理	
① 疾病予防と生涯を通じた健康づくりを進めます	・生活習慣病対策に関する取組 ・介護予防に関する取組 など
② 感染症の予防と感染の拡大防止対策を進めます	・感染症対策に関する取組 ・新型インフルエンザ対策に関する取組 など
③ 東日本大震災・原子力災害の影響を踏まえた健康管理を進めます	・県民健康管理調査に関する取組 ・被災者を対象とした健康支援に関する取組 など
④ 保健を担う人材の確保を図ります	・保健医療専門職の確保に関する取組
2 医療	
① 医療提供体制の確保・充実を図ります	・救急医療に関する取組 ・難病対策に関する取組 など
② 医療従事者の確保と医療の質の向上を図ります	・医師確保に関する取組 ・看護職員などの確保・離職防止に関する取組 など
③ 浜通り地方の医療提供体制の再構築を進めます	・医療提供体制の再構築に関する取組 など
3 介護・福祉	
① 高齢者介護・福祉サービスの確保・充実を図ります	・介護サービス基盤の整備に関する取組 ・介護人材の育成・確保・処遇改善に関する取組 など
② 障がい者の日常生活及び社会生活の総合的支援を進めます	・障がい者の地域生活移行に関する取組 ・障がい者のコミュニケーション支援に関する取組 など
③ 介護者の負担軽減を図ります	・居宅介護サービスの充実に関する取組 ・介護者の支援・相談体制に関する取組 など
4 日常生活の安全と安心	
① 地域社会全体での治安、防火、交通安全対策を進めます	・犯罪が起りにくい環境整備に関する取組 ・火災予防、交通事故防止に関する取組 など
② 食の安全・生活衛生の向上を図ります	・放射性物質検査体制の整備などに関する取組 ・食品添加物、残留農薬検査に関する取組 など
③ 消費生活における安全・安心の確保を図ります	・消費生活相談に関する取組 ・情報セキュリティ対策に関する取組 など

5 原子力災害対策	
①	<p>廃炉までの安全確保を図るとともに、緊急事態への備えを進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工程表の進捗状況の監視に関する取組 ・緊急事態が再発した場合に対する備えに関する取組 など
②	<p>各種モニタリングを始めとする原子力災害に関する正確な情報の発信を進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境放射線モニタリングに関する取組
③	<p>除染を効果的・効率的に進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除染特別地域以外の地域の除染に関する取組 ・迅速な除染の推進体制の強化に関する取組 など
④	<p>汚染廃棄物などの適正な処理を円滑に進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染廃棄物処理に関する取組 ・災害廃棄物処理に関する取組
⑤	<p>復興のための研究開発拠点整備を進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境回復・創造に関する取組 など
6 大規模災害対策・危機管理体制	
①	<p>防災・減災対策の強化を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教育・防災訓練に関する取組 ・津波対策に関する取組 など
②	<p>社会基盤の維持・管理・強化を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送ネットワークの強化に関する取組 ・ライフラインの維持管理に関する取組 など
③	<p>危機管理体制の強化を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の初動体制の整備に関する取組 ・福島空港の防災拠点機能の強化に関する取組 など
④	<p>震災教訓の継承・風化防止を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災・原子力災害の風化防止に関する取組 など

柱3 人にも自然にも思いやりにあふれた“ふくしま”

1 多様性の尊重	
① 人権の尊重、人権意識の向上を図ります	・ドメスティック・バイオレンス対策に関する取組 ・児童・障がい者・高齢者虐待対策に関する取組 など
② 男女共同参画社会の形成を図ります	・女性の意思決定過程への参画の促進に関する取組 など
③ 地域社会の国際化を図ります	・多文化共生の推進に関する取組 ・外国語による情報提供に関する取組
④ ユニバーサルデザインを生かした社会づくりを進めます	・ユニバーサルデザインの普及啓発に関する取組 など
2 思いやりと支え合い	
① 寛容で、全ての人に優しい社会づくりを勧めます	・自殺予防に関する取組 ・心の健康に関する相談体制の整備に関する取組 など
② 援助を必要とする人たちへの支援を進めます	・犯罪被害者の支援に関する取組 ・失業者対策に関する取組 など
③ 地域社会における人と人の絆の再構築を進めます	・高齢者の生活支援に関する取組 ・孤独死防止に関する取組
④ 被災者の心のケアなどを進めます	・被災者のストレスケアに関する取組 など
3 自然環境・景観の保全、継承	
① 自然環境の保護と適正な利用を進めます	・里地里山、水辺地などの自然環境の保全に関する取組 など
② 美しい景観の保全と継承を進めます	・景観形成活動に関する取組 ・震災で被害を受けた景観再生に関する取組 など
③ 生物多様性の保全を進めます	・希少野生動植物の保護に関する取組 ・災害の生態系への影響調査に関する取組 など
④ 環境保全対策を進めます	・猪苗代湖を始めとする水環境保全に関する取組 ・環境教育・環境学習に関する取組 など

4 低炭素・循環型社会	
① 省エネルギー・省電力対策を進めます	・自家発電の導入に関する取組 ・省エネルギー・省コスト化に関する取組 など
② 環境に配慮した経済活動・ライフスタイルを進めます	・環境に配慮したライフスタイルへの転換に関する取組 など
③ 廃棄物の発生抑制、再利用、再生利用などを進めます	・廃棄物の減量化・再資源化に関する取組 など

第4章 地域別の主要施策

1 地域別の基本方向

地域づくりに当たっての考え方

- 大震災を契機として地域コミュニティの重要性を再認識
- 住民・行政・民間団体・企業などあらゆる主体が一体となって連携・協力していくことで「新生ふくしまの創造」につながっていく

七つの生活圏に基づいた地域づくり

- 地理的条件や歴史的・文化的に関連の強く、日常生活の面でも相互依存関係が深く一体性が高い地域を一つの生活圏と捉える
- 各生活圏では、地域の特色を生かした産業が生まれ、伝統文化が継承されている。
- 生活圏の考え方は県民に浸透しており、当面は七つの生活圏を基本に地域づくりを進める。

生活圏を越えた機能の補完・連携

- 七つの生活圏それぞれを自己完結的に捉えるのではなく、生活圏を越えた機能の補完・連携の視点を持ちながら、県民の生活実態に対応した生活圏づくり
- 東日本大震災を踏まえ、横軸による連携・補完の必要性

近隣地域との広域連携

- 生活圏を越えた人やモノの交流、連携が進む
- 県内外の近隣地域と連携・協力し、多様化・複合化する地域課題に対応した活力ある地域づくりを進める

2 地域別の主要施策

政策分野別の主要施策に掲げる施策を踏まえ、各地域の施策の展開方向に沿って、今後8年間で進める特徴的、即地的な施策を限定して掲げています。

会津地域

- 交流促進に向けた受入環境の整備
- 過疎・中山間地域の活力回復に向けた環境の整備
- 安全・安心な生活を支える基盤の整備
- 地域特性を生かした農林業の振興
- 地域経済を支える産業の振興・集積
- 自然環境、景観等を後世に伝える取組み

南会津地域

- 地域の特性を生かした産業の振興と再生可能エネルギーの導入促進
- 地域資源を活用した観光・交流人口の拡大
- 社会生活基盤の維持・整備による安全・安心な暮らしの確保
- 豊かな自然環境や伝統文化など地域の宝の保全・継承

県北地域

- 誰もが安心して生き生きと暮らせる生活圏の形成
- 地域を支える人づくり、多彩な交流の促進による地域の活性化
- 地域産業の再生と新たな社会を拓く活力ある産業の創出
- 災害に強く、安全で安心な生活を支える基盤の整備

県中地域

- 震災・原子力災害の克服、安全で安心に暮らせる地域社会の形成
- 未来を拓き、地域の活力を支える産業の集積と高度化の推進
- 風評被害の払しょくと観光の推進、地域資源の活用による交流人口の拡大
- 生活基盤の充実と「地域の宝」を生かした過疎・中山間地域の振興
- 豊かな自然環境と調和のとれた地域社会の形成

県南地域

- 新たな時代を牽引する地域産業の振興
- 地域の持続可能な発展を担う人づくり
- 地域資源を生かした交流の促進
- 人々がいきいきと心豊かに暮らせる安全で安心な源流の里づくり

相双地域

- 避難者等に寄り添った生活の再建
- 安全で安心な暮らしを支える社会の再構築
- 地域の復興を加速するインフラの復旧・整備
- 原子力に依存しない産業の振興
- 地域特性を生かした農林水産業と過疎・中山間地域の再生
- 復興に向けた新たな地域づくり・人づくり

いわき地域

- 安全で安心な地域社会の形成
- 産業の再生及び創出、技術力の強化
- 多様で活発な交流の促進
- 浜通りの復興拠点地域としての整備促進

第5章 計画の推進のために

1 計画の推進に当たっての考え方

- 本計画は県内に在住する県民だけでなく、県外避難者を含む
- 政策分野の枠を超えて連携した取り組み

2 進行管理

- 人口・経済動向についての調査・分析
- 政策分野別の主要施策及び地域別の主要施策の進捗状況の点検・評価
- 地域の声の活用
- 進行管理結果を踏まえた重点的な対応が必要な取組の強化

3 部門別計画との役割分担

部門別計画との役割分担を図りながら、目指す将来の姿の実現に向けて全庁一体となって施策を推進します。

4 復興計画との役割分担

復興計画は東日本大震災・原子力災害からの復旧・復興に特化した理念、施策、事業を、総合計画は震災や原子力災害に限らず中・長期的に県が取り組む方向性や施策等を整理しています。

5 重点プロジェクト

政策分野別の主要政策に基づく取組のうち、本県が重点的に取り組むべき課題に対応したものを重点プロジェクトとして整理します。

当面は復興に向けた取組が重要であることから、復興計画の重点プロジェクトを位置づける。さらに、震災後の急激な人口減少などが大きな課題であることから、人口減少・高齢化に対応するプロジェクトを新たに設置します。

- ① 環境回復プロジェクト
- ② 生活再建支援プロジェクト
- ③ 県民の心身の健康を守るプロジェクト
- ④ 未来を担う子ども・若者育成プロジェクト
- ⑤ 農林水産業再生プロジェクト
- ⑥ 中小企業等復興プロジェクト
- ⑦ 再生可能エネルギー推進プロジェクト
- ⑧ 医療関連産業集積プロジェクト
- ⑨ ふくしま・きずなづくりプロジェクト
- ⑩ ふくしまの観光交流プロジェクト
- ⑪ 津波被災地復興まちづくりプロジェクト
- ⑫ 県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト
- ⑬ (仮称)人口減少・高齢化対策プロジェクト